



H3C Cloudnet サブアカウントの作成と権限管理ガイド

Copyright © 2021, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。

New H3C Technologies Co., Ltdの書面による事前の同意なしに、このマニュアルのいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または配布することはできません。

商標

New H3C Technologies Co., Ltdの商標を除き、本書に記載されている商標は、それぞれの所有者に帰属します。

通知

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。記述、情報、および推奨事項を含む、このドキュメントのすべての内容は正確であることに万全を期していますが、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証をおこなうものではありません。H3Cは、ここに含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落について責任を負わないものとします。

環境保護

この製品は、環境保護要件に準拠するように設計されています。この製品の保管、使用、および廃棄は、適用される国内法および規制を満たしている必要があります。

序文

このガイドでは、H3C Cloudnetのサブアカウント作成と権限付与の手順について説明します。この序文には、ドキュメントに関する次のトピックが含まれています：

- 対象読者。
- 表記法。
- ドキュメントへのフィードバック。

対象読者

このドキュメントの対象読者は次のとおりです：

- ネットワーク計画者。
- フィールドテクニカルサポートおよびサービスエンジニア。
- Cloudnetを使用するネットワーク管理者。

表記法

次の情報は、ドキュメントで使用されている表記法について説明しています。

コマンド規則

表記法	説明
太字	太字 のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
<i>イタリック</i>	<i>イタリック</i> のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表しません。
[]	角括弧は、オプションの構文の選択肢(キーワードまたは引数)を囲みます。
{ x y ... }	中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つを選択します。
[x y ...]	角括弧は、縦棒で区切られたオプションの構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つまたは何も選択しません。
{ x y ... }*	アスタリスクでマークされた中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから少なくとも1つを選択します。
[x y ...]*	アスタリスクでマークされた角括弧は、垂直バーで区切られたオプションの構文の選択肢を囲み、そこから1つの選択肢、複数の選択肢、または何も選択しません。
&<1-n>	アンパサンド(&)記号の前の引数またはキーワードと引数の組み合わせは、1～n回入力できます。
#	シャープ(#)記号で始まる行はコメントです。

GUIの規則

表記法	説明
太字	ウインドウ名、ボタン名、フィールド名、およびメニュー項目は太字で表示されます。例えば、 New User ウィンドウを開いて OK をクリックします。
>	マルチレベルメニューは山括弧で区切られています。例えば、 File > Create > Folder 。

記号

表記法	説明
警告！	理解または従わないと怪我につながる可能性のある重要な情報に注意を喚起する警告。
注意:	重要な情報に注意を喚起する警告。理解または従わないと、データの損失、データの破損、またはハードウェアやソフトウェアの損傷につながる可能性があります。
重要:	重要な情報に注意を喚起する警告。
注意:	追加情報または補足情報を含む警告。
ヒント:	役立つ情報を提供する警告。

ネットワークポロジアイコン

表記法	説明
	ルーター、スイッチ、ファイアウォールなどの一般的なネットワークデバイスを表します。
	ルーターやレイヤー3スイッチなどのルーティング対応デバイスを表します。
	レイヤー2またはレイヤー3スイッチなどの汎用スイッチ、またはレイヤー2転送およびその他のレイヤー2機能をサポートするルーターを表します。
	統合有線WLANスイッチ上のアクセスコントローラ、統合有線WLANモジュール、またはアクセスコントローラエンジンを表します。
	アクセスポイントを表します。
	ワイヤレスターミネータユニットを表します。
	ワイヤレスターミネーターを表します。
	メッシュアクセスポイントを表します。
	全方向性信号を表します。
	指向性信号を表します。
	ファイアウォール、UTM、マルチサービスセキュリティゲートウェイ、負荷分散デバイスなどのセキュリティ製品を表します。
	ファイアウォール、負荷分散、NetStream、SSL VPN、IPS、ACGモジュールなどのセキュリティモジュールを表します。

このドキュメントで提供される例

このドキュメントの例では、ハードウェアモデル、構成、またはソフトウェアバージョンがデバイスとは異なるデバイスを使用している場合があります。例で示されるポート番号、サンプル出力、スクリーンショット、およびその他の情報は、デバイスにあるものとは異なる場合があります。

ドキュメントへのフィードバック

製品マニュアルに関するご意見は、info@h3c.comまで電子メールでお寄せください。ご感想をお寄せいただければ幸いです。

内容

H3C Cloudnetサブアカウント管理について.....	7
サブアカウント作成の前提条件	7
Cloudnetを利用したサブアカウント作成手順について.....	7
承認(管理対象エリアの選択)について	10
アカウントの登録内容の修正について.....	11
アカウントの削除について	12

H3C Cloudnetサブアカウント管理について

H3C Cloudnetへアクセスする人の役割に応じてサブアカウントを作成することができます。

サブアカウント作成の前提条件

- 作成のできるアカウントのレベルである **Tenant** レベルまたは **Discretionary Account** レベルでアクセスする必要があります。

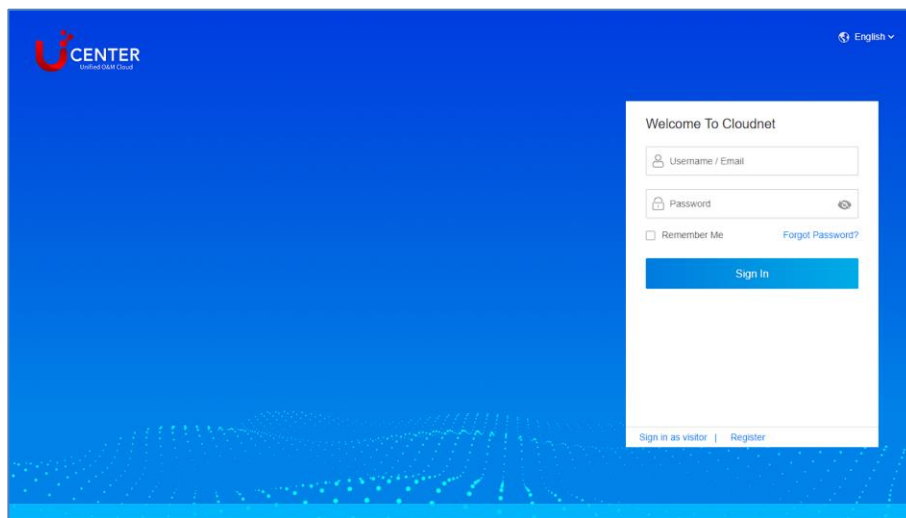
それ以外のアカウントレベルのユーザーはサブアカウントを作成することはできません。

Cloudnetを利用したサブアカウント作成手順について

手順

1. **Cloudnet**にログインします。

図1 Cloudnetへのログイン



2. ネットワークメニューから**システム**をクリック。そして、**サブアカウント**をクリックします。



3. アカウントタイプ、Tenant のアカウントを持つユーザー、この場合 **H3C_Japan** の行の追加のボタンをクリックします。

アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
Tenant	—	+	—	—
Demo Account	⊙	+	✎	🗑️

4. サブアカウント作成に必要な情報を入力します。

図2 サブアカウント入力項目

ブランチ: H3C ▼	
サブアカウント	
サブアカウント名*	サブアカウント名を入力してくだ
パスワード*	パスワードを入力します
パスワードを確認してください*	パスワードを確認してください
役割*	Discretionary Account ▼
メールボックス*	メールボックスを入力してくださ
連絡先	長さは50文字を超えてはいけませ
<input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

- ① サブアカウント名(必須): 6文字以上32文字までの英数字、アンダーライン(_)で、英字で始まる名前を付けます。
- ② パスワード(必須): 8文字以上32文字までで、英数字、特殊記号をそれぞれが必ず1つ以上含まれている必要があります。また、コピーペーストはできませんので、必ずキーボード入力してください。
- ③ パスワードを確認してください(必須): 前で入力したパスワードと同じものを入力してください。こちらもコピーペーストはできませんので、必ずキーボード入力してください。

④ 役割の選択(必須):

役割にはいろいろありますが、ここでは以下の2つについて説明します。

- ① Discretionary Account(裁量権のあるアカウント):

Tenant同様の権限のあるアカウント。

- ② Demo Account(デモンストレーション用アカウント):

デモンストレーション用のアカウントで一般的な状態の表示ができます。設定を変更する、装置を再起動するなどオペレーターや管理者などが行う操作はできません。

⑤ メールボックス(必須):

このアカウントの管理者のメールアドレスを入力します。ここに入力するアドレスはCloudnet内で一意でなければなりません。他のアカウントで既に登録されているアドレスを入力すると赤字のエラーメッセージが表示(メールボックスはすでに登録されています)され、その他のアドレスにしないと確定はできません。

⑥ 連絡先(任意):

任意漢字を含む文字列を入力します。ここでは担当者名などを入力するのもよいでしょう。

- ⑦ 確定： 確定ボタンをクリックして作成を確定します。

図2 アカウント作成例

サブアカウント

サブアカウント名*

パスワード*

パスワードを確認してください*

役割*

メールボックス*

連絡先

- 5. 作成されたサブアカウント例。

サブアカウント

説明: テナント以下の作成されたサブアカウントは最大500、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
▼ H3C_Japan		██████████@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
H3C_Japan_Sub1		██████████@h3c.com	Demo Account	⊗	+	✎	🗑
▼ H3C_Japan_Sub2		it_manager@h3c.com	Discretionary Account	⊗	+	✎	🗑

承認(管理対象エリアの選択)について

Tenant アカウント、**Discretion Account**では、管理、表示するエリアを選択することができます。**Demo Account** は上位アカウントで選択したエリアが操作対象となります。

手順

1. 承認ボタンをクリックします。

メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
██████████@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
unique.leaf@gmail.com	Demo Account	⊗	+	✎	🗑
it_manager@h3c.com	Discretionary Account	⊗	+	✎	🗑

- このアカウントで管理する管理対象(エリア)をチェック ✓ します。

アカウント認識

- H3C
 - TEST
 - H3C TS Demo
 - 東京ソフト Demo
 - 品川オフィス
 - 品川試験環境

確定
キャンセル

- 確定ボタンをクリックします。

アカウントの登録内容の修正について

自分のアカウントの登録内容を修正するのは、どのレベルのアカウントでも行えます。また、パスワードを忘れた時のリセットも行えます。

手順

- 修正のボタンをクリックします。

メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
██████████@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
unique.leaf@gmail.com	Demo Account	⊗	+	✎	🗑
it_manager@h3c.com	Discretionary Account	⊗	+	✎	🗑

- このような画面がでますので、直接変更することができます。修正が終わりましたら、確定ボタンをクリックします。

サブアカウント

サブアカウント名*

役割*

メールボックス*

連絡先

パスワードをリセット

パスワードをリセットスイッチをクリックすると以下のような画面が現れますので、現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワードの入力確認のための入力をして確定ボタンをクリックします。

アカウントの削除について

アカウントが不要になった場合、そのままにしておくのはセキュリティ上、良くありません。したがって、不要になったアカウントはすぐに削除するようにしましょう。

手順

- 削除のボタンをクリックします。

メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
XXXXXXXXXX@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
unique_leaf@gmail.com	Demo Account	⊗	+	✎...	🗑
it_manager@h3c.com	Discretionary Account	⊗	+	✎...	🗑

- サブアカウントを持つアカウントを削除する場合、自分のレベルだけ削除するのか、サブアカウントも同時に削除するのかを選択します。



H3C_Japan_Sub2削除しますか？

- このアカウントだけを削除
- このアカウントとそのサブアカウントを削除します

決定

キャンセル

以上。